よのなか科 起業編 8 顧客づくりからはじまる"新しい生産"

―大量生産と多品種少量生産の次にくるもの―

worksheet

1 あなたの身の回りのもので、現在「大量生産」や「多品種少量生産」されているものを挙げてみましょう。また、顧客に合せて「個別生産」されて手元に届くものにはどんなものがありますか。いくつでも書き出してください。

	大量生産	多品種少量生産	個別生産
現在			

それぞれの生産スタイルに適しているのは、どんな商品でしょうか。
将来も「大量生産」「多品種少量生産」「個別生産」されるものを、さらに挙げてみましょう。

	大量生産	多品種少量生産	個別生産
未来			

書き出した商品に共通する特徴は何ですか。

	大量生産	多品種少量生産	個別生産
共通する特徴			

2 自動車のデザインも、少し遠い未来には個別生産が可能になるでしょうか。そのメリットとデメリット（問題になりそうなところ）を、消費財の未来の姿をイメージしながら書いてみましょう。

メリット	デメリット

ヒント 「それぞれ一人ひとり」の時代では、自分で商品／サービスをつくりだしたり、ブランドをつくったりすることができる

3 売りたい人（生産者）がリードする大量生産社会と、買いたい人（消費者）がリードするネット社会では、ものづくりはどう変わると思いますか？本の生産を行なう「出版社」と消費者である読者の関係を例に、あなたの考えを180文字以上200文字以内で書いてみましょう。

100
180
200